



# 近畿支部会報2009年6月初夏号

## 1、サーバス近畿支部5月例会報告

副支部長

日時：2009年5月30日 場所：西宮ヨットハーバー内「ユーカリ」

参加者：本部役員1名 支部役員2名 会員4名（兵庫3 奈良1 滋賀1）ゲスト1名 計8名

木々の若葉も生い茂り、日ごとに暑くなっていく頃、西宮のヨットハーバー内のレストラン「ユーカリ」で、例会を行いました。やはり海は良いです。どこまでも続く海、青い海に浮かぶヨット、そこ吹くさわやかな風、皆とても開放的な気持ちになり、会員のお友達も一緒に楽しんだ例会でした。

議題 1、2009年3月国内会議報告

2、日本サーバス50周年記念誌について

3、休会者の年会費について

## I、2009年3月国内会議の報告

国内会議の議案は、会員・支部等から声を集め、下記の通り会長から提案され、いろいろ話し合われました。会長も新しい会長が選出されました。他にもありますが、ニュアンス等伝え方の違いがあると困りますので、細かい点の報告は議事録の提出を待つことにします。

### 2009年サーバス国内大会の議案 会長

#### 1) IT関係

- ① サーバスホームページ用会報を統一フォーマットにしてはどうか ～ K・I（近畿）
- ② IT担当者は各支部に1名ずつ置き、問題点については各支部担当者間で解決～K・S（近畿）

#### 2) 国内会議の進め方について

- ① 従来の実質1日の会合を、若干延長してはどうか。～T・A（近畿）
- ② 討議事項では議長を選任し、議長が議事を取り仕切るようにする。～

同上

- ③ 議長は発言者の発言内容・主旨が十分明確でないときは、発言者に明確にするよう要請するか、自らその主旨を出席者に説明する ～ 同上
- ④ 事前に役員会を開き、討議事項はスピーディに整理精選する～K・S（近畿）

#### 3) 議事録について

- ① 発言記録はあまりにも長すぎる。録音してCDに収め会長が保管する。  
～M・T（近畿）
  - ② A) 会議主催支部で「議事録用資料」を作成して会長に提出する。  
会長が自分の記録と判断を加えて議事録の形にまとめる。  
形式は発言録ではなく、議事経過の要約と決議事項の明記とする。  
B) 会長はこれを議事録案として支部長・役員に送り、補充・訂正を求める。  
C) 最終的には会長が議事録を確定して全国に配布する。  
D) その後に齟齬・遺漏が見つかった場合には次年度の国内会議で議事録訂正を決議する。※ 緊急を要する場合はメールによる討議と決議をする事も可。  
～K・T（関東）
  - ③ さらに要約したものを日本サーバスのホームページに載せる。～同上
  - ④ 議事に入る前に、出席者に一部始終を録音することを断り、了承して貰う。～ K・I（近畿）
  - ⑤ 議長は各討議事項のまとめを行い、議事録作成者の確認を得る。～T・A（近畿）
  - ⑥ 議事録の内容チェック責任者の範囲の特定（本部役員と各支部長）～同上
  - ⑦ ②Bとの関連で、補充訂正を求める役員の範囲に名誉会長と顧問を含める事は大変有益であり、ぜひ必要だと考える。そのために会則第15条の『本部役員』を改正するか、第22条の『名誉会長及び顧問』を改正するか、あるいは会則は変更せずに確立された慣行として名誉会長と顧問にも補充・訂正を求めることにするか、協議してはどうか。～K・T（関東）
- 4) 会長の職務について ～ 近畿
- ① 会長は国の代表として国際会議に出席し、必要経費は本部会計より出費
  - ② 帰国後、出費領収書の提出、会議報告をする
  - ③ 各支部の例会または総会に公費で年1回出席し、その状況を把握し、必要な場合は助言もする
  - ④ ③について出費領収書の提出、報告をする
- 5) サーバスの存在と活動をPRしよう ～M（関東）
- ① 現状 ～ 会員の高齢化、新規会員の入会減少
  - ② 提案 ～ 大学ならびに大学生に説明し、交流を図る。  
各地区にある国際交流協会に出向きPRする。
- 6) サーバス奨学金制度の設立について ～S・T（関東）
- ① 現状 ～ 外国人旅行者が減少し、サーバス活動が停滞している

② 提案 ～ 在日外国人学生に奨学金を与える。受賞者は日本サーバス  
会員となり、LOIを所持して国内を旅行、ホームステイ、文化体験

③ 内容 ～ 受賞対象者10名  
選考は書類審査と面接  
奨学金1人3万円

7) 日本サーバスに青年部を！ ～ 近畿

① 各支部で有為な青年会員を掘り起こし、青年部を設ける  
② 国際本部の青年部と協力する

8) 報告、要望、提案、質問など

① 日本サーバス50周年記念誌について ～ T・A (近畿)  
② サーバスを紹介するパンフレットを作ってはどうか？ ～ 九州  
② サーバス・ロゴの入った名刺を作りましょう！ ～ 九州  
③ 日本サーバスの英文ホームページに7支部あると出ているので  
各支部長のメールアドレスを載せてはどうか？ ～ 会長  
④ 2010EA会議にモンゴル代表を招待するための費用負担を ～

会長

⑤ 日本サーバスに青年部を設けて欲しい ～ Pablo Chufeni 青年部長



## II、日本サーバス50周年記念誌について

日本サーバスは、1962年に発足しまもなく50年を迎えます。50周年から1年以内に記念誌を発行する予定で、編集委員・予算は決まっています。記念誌は25周年記念誌(200ページ弱) +  $\alpha$  位が考えられています。来年の国内会議までに、各支部で資料を集め、整理して、支部での原案を持ち寄ることになっています。国内会議の後、それは編集委員に引き継がれます。それでこの1年支部としての作業があります。このことについて、会員各位のご協力をよろしくお願いいたします。

### Ⅲ、休会者の年会費について（3月例会からの継続案件）

役員会より、「従来通り会員と同額とする」という提案がなされ、可決されました。

### Ⅳ、その他の決定事項

例会等近畿サーバスの会合の時には、名札を付け、開会の最初に自己紹介をする。終わりに「他にありませんか」と全員に問い、積み残しの無いようにする。

#### 2、50周年記念誌について近畿支部会員の皆様へお願い

記念誌作成のため、近畿支部では以下の手順で作業を進めることになりました。

- ・会員各自がどんな資料を持っていて、提供できるかを会員に伺う。
- ・会員より、どんな資料が集まるかを整理して、今後の作業をどう進めるかを定める例会を持つ。（7月）
- ・作業量が多いと予想されるので、記念誌に関わる事が出来る会員を募集する。

そこで、会員の皆様に以下のお願いをします。御協力の程、よろしく申し上げます。

- ・サーバスインターナショナルニュース、本部・支部会報、国内会議議事録等公に出されているもので、保有されているサーバスの資料、又は、公には出されていないが、個人的にお持ちの資料や個人的に温めていられて提供できる事柄がありましたら、お知らせください。
- ・記念誌のための支部での作業を一緒にしても良いと思われる方は、どうぞ名乗り出てください。

#### 3、トラベラー受け入れ時に大活躍 T・H（京都）

私は以前兵庫県に住んでいました。京都で会員になると、ステイ希望のサーバストラベラーの数は、兵庫県の時と比べ物にならない程多いです。我が家で活躍しているものが3つあります。

まず、第1は伏見稲荷大社、我が家から歩いて10分位の所にあります。全国に3万ある稲荷大社の総本宮で、その歴史は711年、農業神から始まりました。今はお稲荷さんと呼ばれ、五穀豊穰、商売繁盛、家内安全、芸能上達の神として、皆に親しまれています。初詣の時は「商売繁盛笹持って来い」で、歩けない位の参拝者が来て、そのお賽銭の額も相当なものです。私はJR稲荷駅の前の正面の門から入って、本殿をお参りし、千本鳥居を通して奥の院へ、さらに四つ辻までを案内します。千本鳥居の赤いトンネルに入ると、どこまでも続く鳥居に皆さん感激されます。そして、奥の院を過ぎると、町中にあるのにこんなに自然いっぱいかと思う位の静寂が辺りを包みます。フランスから来られたトラベラーは、カンボジアのアンコールワットと雰囲気似ていると言われました。四つ辻に着くと一服、今までの山深い千本鳥居の風景とは違って展望

が開け、京都市内がとてもよく見渡せます。そこから30分程のお山周りの道がありますが、大抵の方はここで十分満足され、東福寺へ下る道に行く事になります。少し行くと、出発した正面の鳥居が見える展望台に着き、「あそこから歩いて来たのよ」と言っていると、こんなに登って来たのかと、皆さん大感激です。さらに歩を進めて脇道に入ります。昔の天皇の御陵があり、間もなく京都タワーが見えて東福寺、このコースは終了です。

次は、我が家から歩いて1分の所にある東福寺です。ここはJR東海の「そうだ京都へ行こう」のポスターに採用されていて、紅葉で有名なお寺です。これ又、紅葉が赤く色づく時は、押すな押すなの人で1杯、歩けなくなります。1236年から19年も費やして完成された臨済宗の総本山で、東山の山腹と、溪谷を巧みに利用して、伽藍を配置した境内は広大です。三門は国宝建造物に指定されており、禅宗三門としては、最古、最大のもので、2階からは京都市内がはるかかなたまで見渡せて、内陣には宝冠釈迦如来像や16羅漢像が安置されています。本堂の天井には堂本印象の手になる6,5mの大きな龍が、どこから見ても睨んでいるように描かれています。紅葉で美しい通天橋の拝観は人気がありますが、私のお勧めは作庭家・重森三玲による方丈庭園です。枯山水の南庭、さつきの刈込と程良い砂地の西庭、杉苔の緑と砂の市松模様が美しい北庭、そして、雲模様地割と石の円柱が美しい東庭と四つの庭があります。又、西庭と北庭の間の通路には、「通天台」と呼ばれる舞台が設けられ、そこからの眼下に広がる溪谷の眺めはバッチリです。皆は紅葉が赤く色づいた時によく来られますが、私はさわやかな新緑の5月も好きです。

最後は我が家での着付け教室です。我が家には母が婚礼の時に着た振袖が2つあります。母は着物のリメイクが好きな私に、「切って何かお作り」と言いますが、あでやかで美しい振袖を切る勇気なんてとてもなく、そのまましまっていました。それが活躍するのが、トラベラーが来られた時です。着物を見せて「着てみる？」と聞くと、皆、「うれしい」と言われます。それから着付け教室が始まります。帯を締めるのに、たくさん紐を使うので、びっくりされたり、1本の帯が立体的に美しく締めあがるのに感心されたり、着物を着た自分の姿が姿見に移ると、とても満足されます。そして、いろんな角度から、写真をパチパチ撮られます。そんなトラベラーを見て、母も大喜びです。殿方は、羽織・袴でOKです。又、我が家には、着物を日常的に着なくなった今日、私や主人の母の着物も含めて、要らなくなった着物があります。捨てるのももったいないし、とても場所ふさぎです。トラベラーが東寺などの市に行き、古い着物を買って来られるのを見て思いついたのが、不要の着物をトラベラーにお持ちいただくということです。「良かったら、持って帰って」と言うと、どれを持って帰ろうかと、とても真剣に着物を試着されます。これが我が家の不用品を利用しての、夕食後の楽しいひと時です。

会員の皆様も行って見ようかなと思われたら、どうぞご1報下さい。ご一緒します。

他支部の皆様も、私はJTWの会員です。どうぞ我が家に泊まれ、京都見物を楽し

んで下さい。

